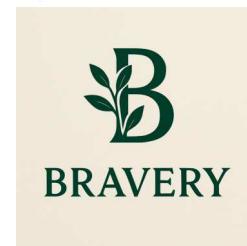


Peeling

ハーブピーリングとケミカルピーリング



Bravery Unlimited Co.
〒540-0021
大阪市中央区大手通1丁目1-13 GIパールビル4F
06-6536-7660 / info@bravery.co.jp

ケミカルピーリングとハーブピーリングの違い

- ・ハーブピーリング = フィジカル(物理)ケア
- ・ララピール・ダクトピール・セラピールなど = ケミカル(化学)ケア

【決定的な違い】

- ・フィジカル: 表面処理、短期満足、剥離、削る
- ・ケミカル :代謝制御、中長期改善、溶解、分解(薬剤)

※ピーリングの「剥がす作用」は化粧品登録上制限があるため、ハーブの刺激を穏やかにし、一部で酸成分を組み合わせて設計されているハーブ商材も存在します。

■ ハーブピーリング(フィジカルケア)

アプローチ

- ・ハーブ・棘状成分などを肌に擦り込む
- ・物理的刺激によってターンオーバーを促進

特徴

- ・肌を「刺激して・剥がして・入れ替える」
- ・赤み・剥離が出る場合がある
- ・ダウントIMEを伴うことが多い

適応ケース

- ・角質肥厚が強い
- ・ニキビ跡・肌質改善を短期で狙いたい
- ・ダウントIMEを許容できる方

■ ララピール・ダクトピール・セラピール(ケミカルピーリング)

アプローチ

- ・P-SOL(特許技術)や酸(LHAなど)を用いて角質を溶かしながら整える
- ・物理的刺激は与えない

特徴

- ・肌を「削らず、壊さず、育てる」
- ・赤み・剥離が出にくい
- ・ダウントIMEがほぼない
- ・バリア機能を保ったまま肌管理が可能

適応ケース

- ・敏感肌・薄肌
- ・継続的な肌管理
- ・ツヤ・透明感・安定感を重視したい方
- ・美容医療前後のケア

【フィジカル(物理的)ピーリング】

- ・スクラブ、ブラシ、ダイヤモンドチップ等で物理的に角質を削る
- ・即効性はあるが、摩擦リスクが常につきまとう
- ・角質の「厚み」には効くが、「質」までは変えにくい
- ・やりすぎるとバリア機能破壊 → 乾燥・赤み・色素沈着
- ・ホームケア～エステ向き、医療レベルは限定的

【ケミカルピーリング】

- ・酸(AHA/BHA/PHA/TCA等)で角質細胞間を化学的に分解
- ・ターンオーバーそのものを再設計できる
- ・ニキビ、シミ、くすみ、小ジワ、毛穴に理論的に対応
- ・濃度とpH管理がすべて(=設計ミス=事故)
- ・医療 or プロ管理前提、結果は段違い

「ララピールの生みの親(開発者)」が、さらに進化した製品として「セラピール」や「ダクトピール」を開発・製造
韓国のDr.JCOS(ドクタージェイコス)社や、代表であるキム・ヒョジョン氏(ララピールの生みの親)が深く関わっています。



3つのブランドの違い

基本的には同じ開発背景を持つ「姉妹ブランド」のような関係ですが、目的や進化の度合いが異なります。

●ララピール (LHALA Peel): H2MEDI社 / Dr.JCOS

第4世代ピーリングの先駆け。LHA成分で「満たす」ケアを確立。低刺激で「ガラスのようなツヤ肌」を目指す方向け。

「剥がさない(剥離しない)」ことが特徴の第4世代ピーリングです。従来のピーリングが「角質を溶かす・剥がす」ことで新しい肌を出すのに対し、ララピールは「満たす・育てる」という発想で作られており、韓国の美容クリニックやエステで非常に高いシェアを誇ります。

■主な特徴と成分

- ・ロレアル社が開発した独自のピーリング成分を中心とした、独自の処方が採用されています。
- ・LHA(リポヒドロキシ酸): 通常のサリチル酸よりも浸透が緩やかで刺激が少なく、毛穴の汚れや古い角質をやさしく取り除きます。
- ・P-Sol(アルカリ成分): アルカリとLHAを組み合わせることで、真皮層のコラーゲン生成や肌の再生を促します。
- ・Lipid(脂質成分): 肌のバリア機能を保護し、潤いを与えながらピーリングを行うため、乾燥や肌荒れを防ぎます。

■期待できる効果

- ・施術直後から「内側から発光するようなツヤ(水光肌)」を実感しやすいのが特徴です。
- ・ツヤ・トーンアップ: キメが整い、くすみが解消されます。
- ・毛穴ケア: 脂溶性の成分が毛穴の奥まで浸透し、角栓や黒ずみを解消します。
- ・肌質改善: バリア強化: 肌の再生を促すため、繰り返すことでダメージに強い健康的な肌へ導きます。

●セラピール (XE'LHA Peel): Dr.JCOS社 (YSMEDI)

・ララピールの進化版。特許成分や美容乳酸菌、ヒト幹細胞を加え「肌育」を強化。

・ララピールに保湿や生成成分(セラミド・ヒト幹細胞など)をプラスし、よりエイジングケアやバリア機能修復に特化した「上位互換」の位置付け。

・韓国の顧客推奨ブランド1位を獲得するなど、現地で非常に高い人気を誇っています。

・成分の特徴: ロレアル社が開発したLHA(リポヒドロキシ酸)に加え、特許成分の「Youth P-sol」や美容乳酸菌、ヒト幹細胞培養液を配合しており、

・肌を「育てる(肌育)」ことを目的としています。

●ダクトピール (Dactor-Peel): Dr.JCOS

角質層ではなく「導管(ダクト)」にアプローチし、効果はララピールの10倍以上とも。

最新の技術で、皮脂腺や汗腺といった「肌の管(ダクト)」の汚れを狙い撃ちする。特に毛穴やニキビ跡、肌の凹凸に悩む方に適した強力設計。

第5世代と呼ばれる最新の韓国式ピーリング。ララピールの「剥離しない・満たす」というコンセプトを継承しつつ、成分や浸透技術を大幅に進化。

■ダクトピールの主な特長

- ・酸を使わない「非酸性」: 従来の酸(AHA/BHA)による「溶かす」ピーリングではなく、植物酵素やアルカリ性特許成分 [Youth P-Sol™](#) を使用。
- ・刺激や痛みが極限まで抑えられています。
- ・圧倒的な成分濃度: 250万個の乳酸菌エクソソームや、バクチオール、グルタチオンといった高機能美容成分を配合。
- ・ララピールと比較して、ピーリング効果が約10倍以上とも言われています。
- ・「ダクト(導管)」へのアプローチ: 皮脂腺や汗腺といった肌の管(ダクト)にダイレクトに作用し、深部の老廃物をデトックスします。
- ・ダウンタイムなし: 施術直後から潤いとツヤを実感でき、当日からの洗顔やメイクも可能です。

■期待できる効果

- ・深い毛穴ケア: 皮脂汚れや黒ずみを根こそぎ除去。
- ・強力なアンチエイジング: シワの改善や肌のタイトニング(引き締め)。
- ・肌バリアの強化: エクソソームの働きで、ダメージに強い健やかな肌へ再生。

日本のサロンで行われているメジャーなハーブピーリング

●【REVI(ルヴィ)】国産／剥離あり・なし両対応・陶肌トリートメントで認知拡大・スポンジア+植物幹細胞系教育・ブランディングが強い・安全寄りだが、結果は設計次第

「痛くない」「剥離(皮剥け)しない」「ダントンタイムがない」ことが最大の特徴である次世代のハーブピーリングです。

従来の剥離タイプとは異なり、希少な植物幹細胞エキスや酵母を肌に送り込み、肌本来のターンオーバーを整えることを目的としています。

■主な特徴

- ・肌に優しい成分: 3種類の希少な植物幹細胞(リンゴ、ブドウ、アルガン)や300種類以上の天然酵素を配合しており、肌細胞を活性化。
- ・ダントンタイムなし: 施術後の赤みや皮剥けがほとんどないため、当日から洗顔やメイクが可能です。
- ・カスタマイズ性: 肌悩みに合わせ、シルクパウダー(美白)や高濃度ビタミンC、生酵素などのオプションを調合して施術内容を調整できます。

■期待できる効果

- ・毛穴・ニキビケア: 毛穴の汚れを取り除き、引き締め効果が期待できます。ニキビやニキビ跡の改善、肌のザラつき解消にも効果的です。
- ・エイジングケア: 植物幹細胞の働きにより、シワやたるみのケア、肌のハリ・ツヤの向上を目指します。
- ・トーンアップ: 肌代謝を促すことで、くすみを解消し透明感のある「陶器のような」肌へ導きます。

●【HAAB(ハーブリプロ)】医師監修系・剥離あり前提

スポンジア量が多く反応強め・ニキビ跡・凹凸改善向き・説明不足だとクレーム化しやすい。

イスラエルの美肌研究とアジア人の肌質を掛け合わせた、「肌再生」に特化したハーブピーリングです。

REVI(ルヴィ)が「剥離なし・痛みなし」を掲げるのに対し、HAAB(ハーブリプロ)は「微細な針(スピキュール)による適度な刺激」を与えて肌の深部を活性化させるタイプです。

■主な特徴

- ・天然の「針」成分: 海洋源由来のサンゴを主成分とした針状のスピキュールを毛穴に潜り込ませ、肌の自己再生力を強制的に高めます。
- ・心地よい痛み: 施術中はチクチクとした独特の痛みがありますが、これが細胞を刺激してコラーゲン生成を促すサインとなります。
- ・成分のこだわり: 植物幹細胞に加え、アルブチン(美白)やコエンザイムQ10などの美容成分を贅沢に配合しています。

●【OHLハーブピーリング】・比較的マイルド設計・剥離なし～軽度・敏感肌対応を前面に出せる・結果は穏やか、継続向き

OHL(アマロス)は、韓国のドクターズコスメブランド「AMAROS」が開発した、「剥離しない・痛くない」ハーブピーリングの代表格。

REVI(ルヴィ)と同様にダントンタイムがないため、仕事やイベントを気にせず受けられるのが魅力です。

■主な特徴

- ・特許取得の超微細粒子: 独自の技術で成分を極小サイズにしているため、肌を擦り込む必要がなく、置くだけで毛穴の奥まで浸透します。
- ・肌質を選ばない: 刺激が非常に少ないため、敏感肌やニキビ肌、アトピー肌の方でも施術が可能です。
- ・利便性: 施術直後のメイクが可能で、当日に入浴・洗顔もできます。
- ・確かな信頼: 世界60カ国以上の皮膚科やエステサロンで導入されています。

●剥離なし(ソフト・次世代タイプ) 痛みやダウンタイムがほとんどなく、現在の日本の主流です。

・REVI(ルヴィ):「陶肌トリートメント」として知られ、植物幹細胞と酵素で肌を育てるスタイル。

・OHL(アマロス):非常に粒子が細かく、敏感肌でも受けやすい。

・MIDORI(アイセルコスメ):6種類のハーブにノーベル賞受賞成分の「フラーレン」などを配合した、日本発のハーブピーリング。

・クリスティーナ(BIOPHYTO):イスラエル発。デトックス効果が高く、毛穴の詰まりや赤みにアプローチ。

●剥離あり(ハード・再生タイプ) チクチクした痛みや数日後の皮剥けを伴いますが、劇的な変化を求める層に根強い人気があります。

・グリーンピール(GREEN PEEL):世界的に歴史のあるドイツ発の元祖。5日間顔が洗えないハードなコースからソフトなものまで多彩。

・リベル(Re:Belle):美容クリニックが開発。従来のハーブピーリングより棘状成分(スピキュール)が5~6倍と多く、短期間での再生を狙う。

・クリスティーナ(ROSE DE MER):100%天然の海洋成分を使用。剥離がしっかり起き、肌をリセットしたい方向け。

【本質】

・酸で溶かさない・物理刺激(微細針・棘)を肌に与える

・ターンオーバーを強制加速・創傷治癒反応を利用する

【主な構成】※ハーブ=安全、ではない

スポンジア(海綿由来の微細針)・植物エキス(抗炎症・修復補助)・ミネラル・酵素系成分

【特長(メリット)】

・剥離力が非常に強い・ニキビ跡、凹凸、角質肥厚に効く・1回でも変化が出やすい

・薬剤規制を回避しやすい(酸を使わない)

【リスク(デメリット)】

・痛みが出やすい・赤み・腫れ・落屑が前提・摩擦量=結果と事故率が比例

・色素沈着リスク(特に日本人)・施術者の技術差が結果を直撃

【日本でグレーになりやすい理由】

・「皮膚損傷」を起こす可能性・“剥離させる”表現を使うと医療認定リスク

【向いている肌】

向いている:角質が厚い/男性肌/脂性肌 注意:敏感肌/肝斑/炎症体質

【ビジネス視点】

・単価は上げやすい・リピートは分かれる(ハマる人/離脱する人)

・トラブルになりやすい・説明と同意書が必須

ピーリング比較表

名称	分類	剥離	刺激強度	痛み	ダウンタイム	特長	特許技術	生産国	主な成分
REVI(ルヴィ)	ハーブ	なし~軽	低~中	無し	無し	「痛くない」「剥離(皮剥け)しない」「ダウンタイムがない」ことが最大の特徴である次世代のハーブピーリングです。 従来の剥離タイプとは異なり、希少な植物幹細胞(リンゴ、ブドウ、アルガン)エキスや300種類以上の天然酵素を肌に送り込み、肌本来のタンオーバーを整える。世界特許「Cysay(サイセイ)」「不死化」させた歯髄幹細胞から抽出された培養上清液	Cysay(サイセイ)	日本	300種類以上の天然酵素、リンゴ幹細胞、ブドウ幹細胞、アルガン幹細胞など
OHL(アマロス)	ハーブ	なし	低	無し	無し	「剥離しない」「痛くない」ハーブピーリングの代表名。刺激が非常に少なくダウンタイムもないで敏感肌やニキビ肌、アトピー肌の方でも施術が可能 特許取得の超微細粒子: 独自の技術で成分を極小サイズにしているため、肌を擦り込む必要がなく、置くだけで毛穴の奥まで浸透します。 世界60ヵ国以上の皮膚科やエステサロンで導入。	成分の超微細化技術	韓国	漢方由来(スペリヒュエキス、ウラルカンヅウ根エキス、ブクリョウ、タケエキス、トウキンセンカ(カレンデュラ)エキス、イオウ)
HAAB(ハーブリプロ)	ハーブ	あり	高	あり	1~2日	「肌再生」に特化したハーブピーリング。「微細な針(スピキュール)による適度な刺激」を与えて肌の深部を活性化させるタイプ。		ドイツ	綿体(スポンジア)、コエンザイムQ10、フィフロー(Fiflow)酸素、アルブチン
MIDORI(アイセルコスメ)	ハーブ	なし~軽	中	無し	無し	6種類のハーブにノーベル賞受賞成分の「フラーレン」(抗酸化などを配合した、日本発のハーブピーリング。日本人の肌に合わせた低刺激設計	フラーレン	日本	6種類の漢方成分、ザクロ幹細胞エキス、フラーレン
クリスティーナ (BIOPHYTO)	ケミカル	なし~軽	低	低	無し	「森の薬局」がコンセプト。血行促進、毛穴の詰まりや赤みを解消。イスラエル発。デトックス効果が高く、毛穴の詰まりや赤みにアプローチ。		イスラエル	ペノペニントリーフエキス、サリチル酸トウガラシ果実エキス、オリーブ果実エキス、緑茶エキス、レチノールなど
ララピール	ケミカル	なし	極低	無し	無し	「剥がさない(剥離しない)」ことが特徴の第4世代ピーリング。従来のピーリングが「角質を溶かす・剥がす」ことで新しい肌を出すのに対し、「満たす・育てる」というコンセプト		韓国	LHA、P-Sol™、Lipids
ダクトピール	ケミカル	軽	中	無し	無し	角質層ではなく「導管(ダクト)」にアプローチし、効果はララピールの10倍以上とも。最新の技術で、皮脂腺や汗腺といった「肌の管(ダクト)」の汚れを狙い撃ちする。特に毛穴やニキビ跡、肌の凹凸に悩む方に適した強力設計。 第5世代と呼ばれる最新の韓国式ピーリング。ララピールの「剥離しない・満たす」というコンセプトを継承しつつ、成分や浸透技術を大幅に進化。圧倒的な成分濃度、250万個の乳酸菌エクソームや、バクチオール、グルタチオンといった高機能美容成分を配合。	Youth P-SOL/Dactor Tec™ KIS	韓国	P-SOL,Dactor Tec™ KIS,乳酸菌エクソーム,PDKN,グルタチオン,バクチオール
セラピール	ケミカル	軽	中	無し	無し	ララピールの進化版。特許成分や美容乳酸菌、ヒト幹細胞を加え「肌育」を強化。ララピールに保湿や再生成分(セラミド・ヒト幹細胞など)をプラスし、よりエイジングケアやリリア機能修復に特化。 ローレアル社が開発したLHA(リポヒドロキシ酸)に加え、特許成分の「Youth P-SOL」や美容乳酸菌、ヒト幹細胞培養液を配合しており、肌を「育てる(肌育)」がコンセプト。	Youth P-SOL, LHA	韓国	セラミド、ヒアルロン酸、美容乳酸菌、ヒト幹細胞培養液

※刺激、痛みについては個人差にもよります



各施術単価とコスト

名 称	初期導入費(目安)	内訳の特徴	1回あたり原価(目安)	サロン平均施術価格	導入費用・ランニングコストの傾向
REVI(ルヴィ)	30万円～	商材+講習+スターター式	3,000～6,000円	10,000～25,000円	導入セット(商材+研修)が必要。オプション追加で単価を上げやすい構造。
OHL(アマロス)	20万円～	商材・講習	2,000～4,000円	8,000～15,000円	比較的安価。商材の原価率が安定しており、個人サロンでも導入しやすい。
HAAB(ハーブリプロ)	50万円～	商材+技術講習+管理指導	6,000～12,000円	15,000～30,000円	針成分を含むため技術が必要。高単価メニューとして設定されることが多い。
MIDORI(アイセルコスメ)	30万円～	国産商材+基礎講習	3,000～5,000円	10,000～20,000円	日本メーカー。商材がシンプルで在庫管理がしやすく、ランニングコストが低い。
グリーンピール(GREEN PEEL)	80万円～	認定講習+商材	8,000～15,000円	15,000～50,000円	専用のホームケア化粧品(約2～3万円)の購入が必須のため、総額が高くなる。
リベル(Re:Belle)	40万円～	商材+技術指導	5,000～10,000円	20,000～35,000円	医療提携ブランド。商材単価が高いが、1回の変化が大きくなりリピート率が高い。
クリスティーナ(ROSE DE MER)	50万円～	専用商材+技術講習	6,000～12,000円	20,000～40,000円	強力な剥離タイプ。高単価だが、施術間隔を空けるため月あたりの負担は分散。
クリスティーナ(BIOPHYTO)	20万円～	ライン導入型・講習	2,000～4,000円	8,000～18,000円	イスラエル発。ラインナップが豊富で、肌診断に合わせた提案で単価が安定。
ララピール	15万円～	薬剤+商材+講習+ディプロマ	2,000～3,000円	10,000～20,000円	韓国発。導入店急増中。専用ブラシ等の備品が必要だが、回転率が良い。
ダクトピール	4万円～	薬剤+商材+講習+ディプロマ	2,000～3,000円	10,000～20,000円	最新技術のため希少性が高く、現在は比較的高単価な設定。
セラピール	8万円～	薬剤+商材+講習+ディプロマ	2,000～3,000円	10,000～20,000円	ララピールの上位互換。商材原価はララより高めだが、付加価値を付けやすい。

※初期導入費用目安は代理店や導入時のセット内容で異なります。あくまでも目安です
※価格、数字はあくまでも目安です。詳細は各販売店でご確認ください。